

～音楽の力でより豊かな世界を～

「長浜フェスティバルオーケストラ」主宰  
 ひらい まさひと  
**平井 正公**さん(木之本町木之本)



撮影場所：木之本町木之本

「100の感動を味わえたならば、その人の忘れ得ぬ記憶となるはず。その人の価値観を変えるような演奏がしたい。」と楽しそうに話す平井さん。長浜フェスティバルオーケストラの主宰であり自身もコントラバスの奏者です。長浜フェスティバルオーケストラは、「演奏者が新しい感動に触れるオーケストラ」という基本理念に賛同した県内外の奏者が参加する、固定団員を持たないオーケストラとして、平成29年に平井さんが中心となり設立しました。プロから愛好家まで多くの奏者が無償で出演し、なんと入場料も無料。取り組みに共感、賛同する人からの「ドネーション(寄付)」で運営されています。音楽との運命的な出会いは、中学2

年生の時。母親からプレゼントされた、チャイコフスキーのバイオリン協奏曲のレコードを聴いて感銘を受け、1日10回以上聴き返したといいます。「チャイコフスキーより後に生まれたおかげで、この曲を聴くことができた」と語るほどです。その後、作曲家になる夢を持ち大学に進学しましたが、自分に才能がないと感じ夢をあきらめたそうです。しかし、「この時の判断は間違っていないかった」と笑いながら話します。ですが、思春期に受けた感動は大きく、大学から始めたコントラバスを現在も弾き続けています。今年4月に開催した「Culture Festival Concert 2019」では、音楽劇『於市』が演じられました。平井さん発案のこの

オペラは、長浜にゆかりの深いお市の方の生涯を歌手、合唱、オーケストラ、語り手により演じられるユニークな取り組みです。気さくな性格の平井さんの魅力と発想の素晴らしさに出演者、協力者合わせて157人が集まり、歴史と文化を融合した試みが実現しました。「このオペラを、市内の全ての小学生に観てほしい。お市の方という人物に親しみを持ってもらい、市内の外国人には日本の文化に触れてもらいたい」と語ります。「自分にしかできないことしか関心がない」と目を輝かせて語る平井さん。日本の文化に新風を吹き込み世界に発信し評価されることを目標に、失敗を恐れず歩みを進めます。

今月の表紙  
 来年の3月に閉校が予定されている杉野小学校。全校児童9人が田植えを体験しました。9月の収穫とともに、みんなの楽しい思い出になることでしょう。(5月13日撮影)

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報課(☎65-6504)まで申込みください。



いつも元気いっぱい、お外で遊ぶのが大好きなこちゃん。これからもたくさんの可愛い笑顔を見せてね。

瀧澤 心葉ちゃん(平成29年6月生まれ)  
 (勝町)

中川 遥稀ちゃん(平成30年5月生まれ)  
 (三ツ矢元町)



1歳おめでとう！  
 これからも元気いっぱい育ててね。

まちの人口	令和元年5月1日現在	人口 118,139人	男 57,939人	女 60,200人	世帯数 46,018世帯
	平成31年4月中の異動	転入 417人	転出 369人	出生 53人	死亡 95人 婚姻 32件